



れんめい千葉

千葉県看護連盟

CHIBA NURSING FEDERATION



撮影者: 千葉 明彦 氏

千葉県看護連盟 会長
藤澤 里子

謹んで新年のごあいさつを申し上げます

会員の皆さま、あけましておめでとうございます。日頃よりお世話になっております千葉県看護協会長をはじめ関係者の皆さま、今年も連盟活動にご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和の年も2年目となりました。今年も看護職の皆さま、会員の皆さまのご健康、ご活躍をお祈り致しますとともに、看護連盟の目的を新たに心にとめ、看護協会が提言した看護政策の実現に努力してまいります。

昨年、千葉県は続けて3回も大きな災害に見舞われ、甚大な被害をこうむりました。その対応に当たった皆さまの働きは大いに県民の生活や健康を支えました。自らも被災したにも関わらず、県民の命に向きあわれました。そのご苦勞に敬意を表するとともに、今年は災害の少ない年でありますよう祈るばかりです。

なお、この度の災害にあたり各県看護連盟からあたたかいご支援を頂きましたことに心から感謝申し上げます。

さて、昨年は、第25回参議院議員選挙があり、千葉県はかつてない成果を上げることができました。ありがとうございました。しかし、万歳の方、千葉県の連盟会員数はかつてないほど減じ、看護協会比は全国最低になりました。何らかの対応策を執らなければなりません。看護協会のご支援を得ながら、役員で検討し行動してまいります。まずは引き続き、

- (1) 看護管理者を訪問し実情をお知らせする
- (2) 青年部の活動を活発にし、若い人に知っていただく
- (3) 地区の合同研修会で連盟の周知を図る等行動してまいります。

今年は子年（ねどし）、子は「ふえる」の意味です。十二支で一番目に数えられる年です。それにあやかり、新たな心でご入会者が増えるように努力してまいります。

新年の ご挨拶

年頭にあたり、謹んで初春のお慶びを申し上げます。千葉県看護連盟の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。平成から令和への御代がわりを経て今夏には東京オリンピック・パラリンピックが開催されるとあって、日本はいま世界で最も注目される国となっています。国政においては、国民に寄り添う豊かな成熟社会を実現するための2040年に向けた新たな社会保障制度設計の議論が進められています。これからの看護職が地域の様々な場所で個性と専門性を活かして活躍できるよう制度整備することや、貴重な看護人材を育てる基礎教育の充実と一人ひとりの生涯を通じたキャリア形成支援の仕組みを整えていくことなど、私たちが取り組むべき政策課題は無限にあります。看護の可能性のさらなる拡がり信じ、各々の笑顔が輝く未来に向けて、お互い支え合い力を合わせてがんばりましょう。皆様のご健勝とご繁栄を心から願い、幸多き一年となることを祈念申し上げ、ご挨拶といたします。本年もよろしく願いいたします。



たかがい 恵美子
自民党文部科学部会長
参議院議員



石田 まさひろ
参議院議員

- 千葉県看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。今年は夏のオリンピックが56年ぶりに日本にやってくる大きな年。2020年がすばらしき一年となりますよう心からお祈り申し上げます。
- 昨年は皆様のお力を頂き、二期目の当選を果たすことができました。選挙期間中は17日間で47都道府県を回らせていただき、皆様から温かな声援を頂戴しました。一票一票の重みをしっかり感じながら、自らの行動で皆様の期待に応えていく所存です。
- 昨年9月には、参議院において二度目の厚生労働委員会筆頭理事を拝命いたしました。他の会派（野党）との調整を行う、緊張感の高い役割を再び務めることができるのは、身の引き締まる思いです。議論をしっかりと前に進めていけるよう、鋭意、力を尽くしてまいります。
- また、自民党においては副幹事長という役割も拝命しました。党の運営には欠かせないポジションですので、しっかりと努めて参ります。
- そして当選直後から再び全国を飛び回っております。皆様からの温かいお言葉、そして「現場の声」は私の活動の原点です。その声を国政に届け、看護職が「今日も良い看護ができた！」と実感できる環境づくりのために、この六年間、再び尽力してまいります。
- 看護職の皆様、現場の皆様と共に手を携え活動してまいりますので、今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



日本看護連盟 会長 **大島 敏子**

謹んで新年のお慶びを申し上げます

昨年は、全国各地にもたらされた台風や大雨に心を痛めた一年でした。また、第25回参議院選挙では、石田まさひろ参議院議員が、二期目の当選を果たし力強い結果を残すことが出来ました。ひとえに皆様のお力と感謝しつつ、会員数だけの得票が得られないことに力不足を覚えます。

日本看護連盟は、創立60周年を迎えます。先輩看護職が築いてきた職能活動は、24時間365日ベッドサイドで病める患者と共にありました。

子年は、新しい生命力が創造され「子孫繁栄」をもたらすそうです。会員増で、看護協会と共に国民の誰もが安心して暮らせる社会保障のあり方を構築しつつ、看護職の地位向上をめざして更なる政治参加に邁進して参りましょう。

台風災害を

ふりかえって…



今秋の台風被害を教訓にして、災害に備える

東邦大学医療センター佐倉病院 富岡 孝仁

今秋の台風15号における被害は千葉県全域に波及しました。多くの医療従事者の方々が被災しながらも、懸命に患者のために従事しているのを、DMAT活動を通して目の当たりにし敬服いたしました。

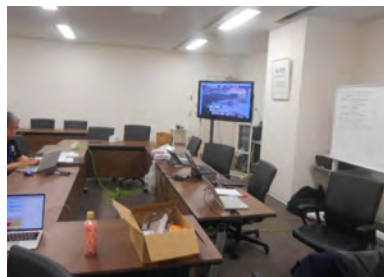
今後も災害は必ず起こります。今回の台風での被害を風化させず、課題を教訓とすることが重要です。職員の安全は守れたのか。長期停電時の対策は十分なのか。発電機の燃料は確保しているのか。電話回線等が通信障害に陥った場合の通信手段はあるのか。様々な患者に対応できる食事は充分あるのか。患者の新規受け入れはできるのか。災害時の対応をスタッフ各々が熟知しているのか。数え切れないほどの課題があるかもしれませんし、各医療機関によって課題は違うかもしれません。

「備えあれば憂いなし」という諺があります。災害時備えて、少しでも憂いを軽減できるよう取り組んでいかなければなりません。今一度、この機会に災害対策を見直すきっかけを作っていただければ幸いです。

長夷支部 公立長生病院 菅谷 充子

令和元年9月9日4時17分台風15号の影響で当院は停電となり、自家発電機が作動しました。エアコンが止まり、数台の扇風機は重症患者様へ使用し、暑さを少しでも和らげるようにクーリングの交換や、清拭で対応しました。その夜22時、自家発電機の故障により病院は真っ暗闇となり人工呼吸器などの重症な患者様の対応に追われました。病院の要請を受けて10日4時過ぎに県からDMATの派遣があり重症患者4名の転院搬送となりました。自家発電の停止により、ナースコールが鳴らず、エレベーターが使えず、階段で人的に患者を移動し、バケツリレー式で食事の配膳や水を運び、職員全員の協力で何とか3日間の停電を乗り切りました。

当時、現場は、その時の対応に追われ、県への応援要請が遅くなり、マスコミは大きな災害拠点病院ばかり取り上げ、小さな災害拠点病院の報道はなく、県からの情報収集はありませんでした。この災害で情報の伝達、応援要請の課題が浮き彫りになりました。



2019年台風15・19号災害に関する支援活動、課題

地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院 多田 幸代

今秋の台風により被害に遭われた方、命を落とされた方々には深くお悔やみ申し上げます。

当院では、浸水や倒木、破損等がありましたが診療への影響はなく幸いでした。周辺地域が広範囲で停電していたためDMAT活動拠点本部と院内災害対策本部が立ち上がり周辺の医療機関や老人施設への支援を行いました。中でも透析専門病院が停電により機能できず二日間にわたり計165名の方の透析を当院で行いました。また、在宅患者、近隣病院に入院中の患者、熱中症や外傷等の救急患者受け入れに備え臨時病棟開設の準備を行いました。台風15号が過ぎた翌日には救急車が59台/日と前代未聞の台数を記録しました。救急外来混雑への対応としてリリーフ体制を敷くなど院内での応援体制が万全に尽くされていたと思います。

しかし、地域において在宅で医療機器を使用している方を把握している場所がなく、速やかな支援に繋がらなかった可能性があります。これは今後の当地域の課題だと思います。

国保直営総合病院 君津中央病院 三平 清美

昨年は2度の台風の上陸により多くの地域が被災しました。

当院の被災状況は停電のみで自家発電により通常の診療が可能でした。台風通過後の救急外来は、朝から打撲や切創、転落などの外傷患者が多数来院しました。また当院はDMAT活動拠点本部に指定され、時間経過とともに、断水、停電、建物損壊により病院避難が必要な近隣病院の被災状況が明らかになり、当院で100名もの患者を受け入れることになりました。参集してきたDMAT隊の協力を受け、県内外の医療機関への搬送や患者さまのケアを行いました。

被災している職員も多く、仮眠室やシャワー室を提供し、食料購入できない職員に対しては非常食の供給を行いました。被災による多数患者の受け入れや被災職員の対応は当院では初めての経験であり、初動対応や情報共有などの様々な課題が明らかになりました。



訪問看護と台風15号等の影響

訪問看護ステーションひとみ 管理者 小宮山 日登美

当事業所と周囲も台風15号の際には大規模な停電となり、利用者の方々の生活や訪問看護の業務に多大な支障があった。

当事業所では多数の利用者様が人工呼吸器等の医療機器を使用されている。利用者様達は電源を求めて避難先を移動したり、私達も避難先に訪問して看護を提供する等、情報の収集とケア計画の組み直しを行い奔走した。医療機器を使用していると避難所への入所に難色を示されたり、反対に特別に避難所内の別室を提供してくれたり、場所によって対応が様々だった。被災していない介護事業所を避難場所として開放してくれ、そこに数日身を寄せた利用者様もおられた。どこが避難所として機能していて、しかも医療機器を使用できるのかの把握と、移動方法の課題が大きく残った。

また、訪問する職員の安全確保にも困難を生じた。各職員が自分で判断しなければいけない負担は大きく、「訪問看護で支援する限界」をある程度ルール化する必要性も感じた。

このような自然災害は、今後もあると予測される。

職能団体と行政で検討すべき課題も多く、看護連盟の助けもとても必要と感じた。

課題は山積しているが、今後も利用者様や他職種とのつながりを強みとして、利用者様を支えていきたいと考えている。

2019年度 関東甲信越ブロック 看護管理者等政策 セミナー交流会

2019年度 関東甲信越ブロック 報告 看護管理者等政策セミナー

このセミナーは毎年ブロックの10都県の持ち回りで開催されています。2019年度は東京都がアシストしていただきました。

1 日時…11月16日13:00～11月17日14:00

2 目的

- ①トップリーダーとして看護を取り巻く諸問題を共通理解する
- ②現場の諸問題を、政策課題として提言するプロセスを理解する

3 参加者約50名：各都県から5名

千葉県からは、既定の枠から代表して、看護協会内山理事、順天堂大学病院鈴木看護部長、千葉中央看護専門学校横田学校長、千葉県看護連盟村岡幹事、藤澤会長の5名が参加しました。



4 内容は下記のとおりで多彩かつ濃厚なものでした。

- 講演①「医療政策の動向と課題」
政策研究大学院教授 島崎謙治
- ②「人生100年時代の社会保障改革ビジョン」
衆議院議員 鴨下一郎
- ③「看護政策実現のために」
日本看護連盟幹事長 和田幸恵
- ④「日本看護協会の看護政策」 常任理事 荒木暁子
- ⑤「看護職の未来予想図」参議院議員 石田まさひろ
グループワーク「看護現場の諸問題を政策実現に繋げる」

5 結果は諸問題に関する共通理解は十分深まりました。政策提言については職域による条件の違いの壁もあり困難さを実感するものとなりました。



参
加
し
て
政
策
セ
ミ
ナ
ー
に
看
護
管
理
者
等

公益社団法人 千葉県看護協会 常任理事 内山 弘子

私は、2019年度 関東甲信越ブロック看護管理者政策セミナーに出席しました。

受講生49人、連盟役員11人、東京都連盟職員 6名、総数66名の参加でした。

島崎先生の講義の中では、人口ピラミッドが2065年には全体が減少し、棺桶型となっていた。これは日本全体の労働力、生産性の現象が予測される。また健康寿命の根拠データに、病院、施設等の患者さんの数が反映されていないということに驚いた。社会保障関係費は上昇が続いているので方策を練っているとのこと。地域医療構想は、知事権限の強化等は言っているが効果はない。日本人の年間の受診回数13回、スウェーデンは、2～8回、地域格差もあるため今後検討する。看護連盟の和田氏は、連盟の歴史をわかりやすく講義した。看護協会の荒木理事は、Nursing now、看護師助産師の国際年である、WHOが初めて、「世界看護状況報告書」を提唱した、「看護が躍進する年」である等述べた。

千葉県看護連盟 幹事 千葉市青葉看護専門学校 村岡 明美

11月16日、17日 東京ガーデンパレスにおいて行われた2019年度 関東甲信越ブロック看護管理者等政策セミナーに参加しました。

我が国の地域医療構想の方向性について講義を受け「看護現場の諸問題を政策実現につなげる」というテーマでグループワークを行いました。医療機関、教育機関が抱える問題には、人材育成や離職防止など共通性も多くあり知恵を出し合いました。このプロセスを通して、よりよい看護の力を発揮するための看護政策を実現するために、現場の意見や改善案を集約し全体を俯瞰しながら、制度やしきみを作るために政治や行政への働きかけや提言を行う看護連盟の活動を深く知るよい機会となりました。



第9回
ポリナビワーク
ショップ
in 千葉

青年部員 津田沼中央総合病院
中西 一久

今年のポリナビでは予防医療について学びを深めるべく、千葉県健康福祉部 健康づくり支援課の市川滋子氏よりご講演いただき、その後千葉県看護問題対策議員連盟所属県議会議員の関政幸議員、森岳議員より議員の活動についてご講演いただきました。私自身ポリナビ参加は初めてでしたが、グループワークなども交えて今後あるべき予防医療について学びを深めることができよかったです。今後も千葉県看護連盟青年部の活動をとらして看護現場、地域に必要な政策について考えていきたいと思っています。

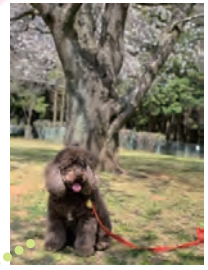


CO LUM N
みんなを元気に
する広場

PET ペット編



【一言アピール】
「オーストラリアン・ラブラドoodle」というセラピー犬としても活躍している犬種です。
東邦大学医療センター
佐倉病院 照沼 理



- 名前…ポム
- 体重…11kg
- 性別…女の子
- 年齢…6歳

【一言アピール】
マッサージ大好きモコちゃん、のんびりマイペース。リコちゃんも人もわんこも大好きなつっこい。
セコマディック病院
後関 あゆみ

- 名前…白がモコちゃん 黒のがリコちゃん
- 体重…モコちゃん3kg リコちゃん3kg

- 性別…モコちゃん女の子 リコちゃん女の子
- 年齢…モコちゃん7歳 リコちゃん5歳

令和2年度会員募集

組織力強化のため
にあなたの
力が必要です。

現場の“声”を聞かせてください。

- 看護連盟会員入会受付中！
- 賛助会員も受け付けています。

3000人を
目標にして
おります。



会員数 **2,772名**

日本看護連盟会費 / 5,000円
千葉県看護連盟会費 / 5,000円

賛助
会員数 **68名**
年会費 / 1,000円

学生
会員数 **1名**
年会費 / 無料



問合せ先 / 千葉県看護連盟事務局 〒260-0843 千葉市中央区末広5-8-6 大松ビル302 TEL : 043・305・1213 / FAX : 043・305・0205
ホームページ <http://www.kangorenmei-chiba.jp/>

編・集・後・記
Editor's Note



令和最初のれんめい千葉はいかがでしたでしょうか。今年はオリンピック・パラリンピックが開催され、県内にも世界中から多くの方がおいでになります。素晴らしい年になりますように。
本年もれんめい千葉をよろしくお祈りします。

広報委員会

全国 10,000 床以上の医療機関・介護施設で採用

シワにならない
医療用ボックスシーツ

ぴったりシーツ

特許取得済

リネンリース対応

- ◆ 日常の手直しが要らず、肌触りの良いニット素材のボックスシーツ
- ◆ 縦横に伸びるので、自動体位変換機能付きエアーマットにも使えます
- ◆ 人手不足の解消にも貢献し、快適なベッド環境をお届けします



エアーマット使用例

看護職

の皆さまへ

医療機関、介護施設、訪問看護・訪問介護の
事業所にサンプル持参で説明に伺いますので、
お気軽にお申し付けください

お問合せは

☎ 048-953-3100

お問合せ
サンプルのお申し込みは

日本訪問看護財団
法人会員



株式会社 信公

埼玉県三郷市泉 3-3-17
TEL : 048-953-3100

<http://www.t-shinkou.co.jp/>
E-mail : info@t-shinkou.co.jp

東洋羽毛

睡眠セミナー 無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

＊—— 今よりもぐっすり、幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです —— ＊

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします。

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

《テーマ例》

- ★ 睡眠習慣を整え、キラキラ輝く私に
- ★ よりよく眠る為のヒント 睡眠6カ条
- ★ 体内時計を整えてよりよく眠る方法



東洋羽毛イメージキャラクター 桃井かおりさん

◎医療安全対策研修、メンタルヘルス研修、学校保健委員会に対応した内容も行っています。

東洋羽毛北関東販売(株) 千葉営業所

千葉県佐倉市城354-8
TEL 0120-006745

